

2017年8月9日

第39回 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会中国地域予選会 兼
第32回 中国女子サッカー選手権大会 要項

1. 名称 第39回 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会中国地域予選会 兼
第32回 中国女子サッカー選手権大会
2. 主催 (一社) 中国サッカー協会
3. 主管 (一社) 山口県サッカー協会
4. 期日 平成29年9月16日(土)、17日(日)、18日(月・祝)
5. 会場 維新百年記念公園(山口市維新公園四丁目1番1号)
- 9月16日(土) ラグビー・サッカー場
補助陸上競技場
- 9月17日(日) ラグビー・サッカー場
- 9月18日(月) ラグビー・サッカー場

6. 参加資格

- (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2005年(平成17年)4月1日以前に生まれた選手であり、参加申し込み日までに、(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
- (3) クラブ申請制度の適用:(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手:本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (6) チームの参加者(選手、役員等)は、チームの責任において傷害保険に加入していること。

7. 参加チームとその数

山口県2チーム、広島県2チーム、岡山県2チーム、島根県1チーム、鳥取県1チームの計8チームとする。

8. 大会形式

ノックアウト方式(3位決定戦は行わない)

9. 競技規則 2016/2017「サッカー競技規則」による。

10. 競技規定

(1) 競技のフィールド

ピッチサイズは原則105m×68mであること。

(2) ボール

試合球はモルテン社製ボール『皇后杯試合球(品番:F5E5001)』とする。

(3) 競技者の数

- ① 競技者の数：11名
- ② 交代要員の数：5名以内
- ③ 交代を行うことができる数：3名以内
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(4) 役員の数

テクニカルエリア（ベンチ含む）に入ることができる役員の数：6名以内

(5) テクニカルエリア：設置する

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、2016年4月1日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

- ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
 - ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cmから8cmに変更）
 - ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
- b. Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、一般社団法人日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
- d. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- f. ユニフォームへの広告表示についてはJFAのユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。
- g. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

(7) 試合時間

① 試合時間は80分（前後半各40分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則15分間

② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

20分（前・後半10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分間

PK方式に入る前のインターバル：1分間

③ アディショナルタイムの表示：行う

(8) その他

① 第4の審判員の任命：行う

② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される

③ 飲水タイム・アイスブレイク：競技責任者と審判団の判断により実施することが出来る。

11. 懲罰

(1) 本予選会と全国大会とは懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は全国大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は中国地域女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

12. 参加申込

(1) 1チームあたり36名（役員6名、選手30名）を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大16名を選出する。

(2) 所定の参加申込書に必要事項を入力のうえ所属する県協会へ提出し、登録の確認後、山口県サッカー協会へエクセルデータをメールにて提出する。各県サッカー協会から、山口県サッカー協会への申込み締切りは、9月7日（木）午前中とする。

(3) プライバシーポリシー同意書は、9月7日（木）までに郵送にて提出すること。

送付先〒753-0048 山口県山口市駅通り 2-7-18 トウヨウビル 203

（一社）山口県サッカー協会 宛

(4) 「クラブ申請」を承認された「クラブ」で大会に参加する場合は、(公財)日本サッカー協会から発行された「クラブ申請書【回答書】」のコピー1部をプライバシーポリシー同意書とともに提出すること。

(5) 参加申込締め切り以降、選手の変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

13. 登録選手証：各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証（顔写真付）を持参しなければならない。但し、電子登録証（写真が登録され顔の認識が出来るもの）により確認できる場合は出場を認めるものとする。

14. 参加費：1チーム 20,000円。大会当日持参すること。

15. 組合せ：（一社）山口県サッカー協会で抽選を行い関係チームへ連絡する。

16. その他

(1) 各試合競技開始時間の70分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。その際に、メンバー表・選手証・ユニフォームを持参すること。

(2) 競技中および、往復途中の傷害事故等については、関係チームにおいて処理すること。

(3) 優勝・準優勝チームは中国地域代表として10月28日から各地にて開催される全国大会に出場する。

(4) 宿泊の斡旋は行わないので、各チームで対応すること。

(5) 大会要項に規定されていない事項については主管協会において協議の上決定する。

(6) 本大会に関する問合せ先：

（一社）山口県サッカー協会女子委員長 宮本孝雄 （TEL.090-7503-4222）